

アーバンフォレスト

作 池浦典子 (横浜 劇団妻の会)

不動産社の営業マン 堀川

夫 (工藤さん)

妻 (美和子さん)

3 2階の斎藤さん

3 5階の山下さん

3 7階の安藤さん

うっそうとした森。中央に大きな木が立っている。

その木の幹の中央がドアのように開き、（無理なら後ろから出てくるでも可）
スーツ姿の男性（営業さんが持つようなカバンを持っている）と一組の夫婦。

堀川 さあ、こちらが38階、最大の見どころ。広さ1ヘクタールのリビングです。どうですか、この奥行

美和子・堀川 （驚き）おおおお！。

美和子 まあ、すごい！本当に森なのね！

堀川 もちろんです。当社では常に本物だけを提供したいと考えております。

工藤 いや、それにしても

聞いてない

堀川 この部屋のテーマはずばり『日本人の心の奥に眠る古代の森』。それを再現すべく屋久島よりこの

木を運んで参りました

美和子 まさか、縄文杉？

堀川 いえ、違います

工藤 そんなの伐採したら、世界的レベルで大

聞いてない

美和子

もののけ姫に出てきそうな森ね

堀川

まさにイメージはそうなのです。さすが奥様、お目が高い

工藤

あのさ

聞いてない

美和子

1ヘクタールってどのくらいなの？

堀川

甲子園球場ぐらいですね

工藤

(ぼそっと) こんなところ買うやついるのか？

堀川と妻に不思議な生き物でも見るような目で見られる夫。

沈黙に耐え切れず

工藤

いや、だから。もっと普通の部屋でいいんだけど。1ヘクタールとか、掃除どうすんだよ

美和子

やだ、あなた、森の中は掃除しないわよ、おかしなこと言うのね

工藤

おかしいの、俺か！？

堀川

いえいえ、ご主人のおっしゃることはもっともです。部屋の中ですから、掃除はしたいですよね。そんな声も当社ではもちろん既に対応済です。ちゃんと専門の業者に任せてありますからご安心をそうなんだ。週に1回とか、頼めば来てくれる感じ？

工藤

いえ、常時、待機しております

工藤

常時？

堀川

はい、掃除人といえは

そう遠くないところから、肉食系の動物の唸り声とか遠吠えとか。

工藤

あのですね

堀川

さて、次はキッチンですが

工藤

勝手に進めるな

堀川

あく、やつぱりダメですか。そうですね、日本の古代の森がテーマですから、日本にはいないハイエナがいるということに違和感があるのは重々承知いたしております

工藤

そこじゃねえよ！

堀川

はい？皆様、そこがいつも気になるとおっしゃるのですが

工藤

ここ見に来るやつって、ちよつとずれてるのか？

堀川

それを言ったらお客様も

工藤

失礼だろ

美和子 もー、あなた、やめてよ。クレーマーみたいよ

工藤 お前、ハイエナがうろうろしてる部屋でくつろげるのか？ハイエナだぞハイエナ

ハイエナが吠える。

工藤 うわ！びっくりした！

美和子 でも、本物が売りなんだから

堀川 そうなんです。まさにそこが当社にとって長所であり、短所であり、こんな私たちが

男が叫びながら三人の前に転がってくる。服は汚れて、けっこう傷だらけ。

堀川 これはこれは。32階の斎藤様。

堀川に気づき

斎藤 あゝ堀川さん、探してたんですよ

堀川 どうされましたか？

斎藤 由美子がいないんです。

堀川 え？由美子様が？いつから？

齋藤 今朝、出かける時はいたんですが

ちよつと深刻そうな雰囲気

齋藤 私を一人残して：一体どこへいったんだ：

工藤 室内で行方不明になれそうだけど(笑)

齋藤 すみません。一緒に探してもらえませんか？うちは32階です。

工藤 あ、ええ、もちろん。

齋藤 由美子！（走り出し消える）

美和子 ご近所さんになるかもしれませんもんね。32階はどんなお部屋なんですか？

堀川 それでは、こちらでございます

アマゾン源流を思わせる。音響（もう少し派手に）

三人は部屋を移動。

齋藤 ゆみこ〜ゆみこ〜

美和子・工藤 （驚き）おおおお！

堀川 こちら、32階のテーマはずばり『生物の源流・アマゾンの秘境』です。

美和子

凄い!!!

堀川

そうです。森、といえばジャングル。ジャングルといえばアマゾン。本物を追及し、樹木はアマゾン流域から取り寄せ、動物たちも現地での調達を行い

工藤

ワシントン条約は?!

堀川

(聞いてない)リビングにアマゾン川を再現するべく最善を尽くしたのですが、残念ながら、それには及ばず仕方ないので幅3メートル、深さ5メートル、長さ75メートルの小さな人工の川を造設しました。

美和子

(目の前に広がる大河にテンションマックス) うわ~~~~アマゾン!

工藤

(川を覗き込み) あれは!

堀川

お気を付け下さい。凶暴なピラニアも投入済みです。

美和子

ほんとに妥協しないわね(尊敬)

斎藤

まさか、由美子、リビングに入ったんじゃ…

相当、不穏な空気

工藤

あの、リビングに入ることには何か問題でも?

堀川

リビングにはアマゾン川が流れているのです。

美和子

そこには凶暴なピラニア…

斎藤

由美子、もしかして、川に…由美子? (飛び込もうとする)

堀川 (止める) 斉藤様！斉藤様！

斉藤 由美子！！

堀川 これが、アマゾンの厳しさなのか…

工藤 え？ここはどこなの？

斎藤 由美子…

その時、懐からハムスターが顔を出す

斎藤 由美子！

工藤 え？ネズミ？

美和子 ハム太郎よ

工藤 ハムスターだろう

斎藤 由美子！…いや、かおる？違うな、香澄か？梨華？さとみ？真由？

工藤 区別ついてねーのかよ

斎藤 由美子！生きてたのか、良かった、良かったくお腹すいたか？ヒマワリの種食べるか？

斎藤 消える

堀川のケータイが鳴る

堀川 はい、堀川でございます。はい…はい…かしこまりました。すぐに伺います。
美和子 どうしだんですか？

堀川 35階の山下様から空調システムに不具合があるので来てほしいと。

美和子 あら、大変。行ってきてください。どんな部屋なのか見てみたいけど。

堀川 それでしたら、一緒にいかがですか？山下様は見学の方は大歓迎なので。

美和子 ほんとうですか？じゃあ、ぜひ！

工藤 気が進まないなあ

堀川 (聞いてない)では参りましょう。

三人は部屋を移動。もちろん、中央に大きな木。

美和子 うわああくなに！これ？

工藤 寒いなあ！！！

美和子 そういえば、空調が壊れたって言ってたから、そのせいじゃない？

工藤 ああ、そうか。

堀川 ずいぶん、暑いですね。

工藤 (嫌な予感) えっと、参考までにお聞きしますが、この部屋は…

堀川 『オーロラと北欧神話の舞台・ノルウェーの森』

工藤
北欧：

堀川
資材調達はもちろん現地で。オーロラを映し出す天井には一面ハイビジョンを設置。そして、臨場感をだすため、気温は常にマイナス20度に設定してあります。

美和子
うわあ〜ほんとに妥協しないわねー（尊敬）

堀川
山下様ー！おかしいですね〜リビングで待つてると言ってたんですが…

近くの草むらでガサガサッと音がする

堀川
山下様？

女が出てくる

美和子
良かった。いたみたいね

堀川
37階の安藤様？

工藤
違うみたいだぞ。なんで、別の階の住人がここに？

堀川
安藤様、また迷われたのですか？ここは35階ですよ。

安藤
35階…。そうですか。自分がどこにいるかわからなくて、マンション内を彷徨っていたら、いつの間にかここに。

美和子
（興味津々）37階はどんな部屋なんですか？

部屋を移動する二人。中央に大きな木。

美和子 どの部屋も捨てがたいわねー。あなた、どうする？

工藤 買うの??

美和子 え!だって、そのために内見に来たんでしょ。

工藤 いや、もう少しいろいろ見てからでも

美和子 じゃ、40階より上を見てみる?テーマは、「一生に一度は見たい世界の絶景」だって。

工藤 このマンションじゃなくて!

堀川がやってくる。

堀川 お待たせいたしました。いかがですか?当社が誇る都会の真ん中に立つオアシスは?

工藤 いや、なんていうか、奇抜だけど、住むにはどうかなって

美和子 そうね。ちゃんと住みこなせるかしら。私たちみたいな素人に、

堀川 もちろん、そういう不安の声も当社は拾いあげておりますよ、奥様。試しに1週間だけ住める、「仮

暮らし」という制度を当社では取り入れております。

美和子 あら、そういうのがあるの?費用はどのくらいかかるの?

堀川 無料でございます。まずは1週間住んでみて、それを踏まえてご検討いただければ。

工藤 というか、そもそも、ここで仮にでも暮らしたいかっていうと

美和子 大丈夫よ、無料よくお試し期間よく

工藤 でもさー

堀川 では、来週のこの時間に。

工藤 え！今から！

聞いている。堀川はさつさと退場。肉食系猛獣の唸り声とか遠吠え。

美和子 ワクワクするわね？

工藤 なんだか、嫌な予感が…

残される工藤と美和子。

1週間後

その木の幹の中央がドアのように開き、（無理なら後ろから出てくるでも可）
スーツ姿の男性（営業さんが持つようなカバンを持っている）

堀川 さあ、こちらが38階、最大の見どころ。広さ1ヘクタールのリビングです。どうですか、この奥行。

奥のブラインドが開き、二つの骸骨。頭にヘルメット

堀川 視線を感じて

堀川

ただのオブジェでございます。本物を追及しつつ、雰囲気作りも手を抜かない。これが当社が誇る「アーバンフォレスト」の最大の特徴でございます。

遠くないところで、肉食系猛獣の唸り声とか遠吠え

終わり

アーバンフオレスト
ネオステージ

池浦典子（横浜 劇団麦の会）

登場人物

営業マン 堀川

内見の客 工藤

妻 美和子

15階 西城さん

11階 小泉さん

スーツを着た堀川を先頭に時代劇の安物かつらをかぶった工藤・美和子登場。

堀川 本当に無事でよかったです。我が社の大スキャンダルになるかと思い、ヒヤヒヤしました。
美和子 まあ、それは心配ですね

工藤 俺らの心配をしろよ。

堀川 今回は「アーバンフォレスト ネオステージ」をご案内いたします。

工藤 また森がテーマとか言わないでくださいよ

堀川 今回のコンセプトは「時空を越えて」です

工藤 はあ？

美和子 なんだかわくわくするわね。

堀川 どうぞ。ずばりテーマは「大江戸八百八町」

工藤 だからこのカツラか。

部屋に入ると、そこは時代劇の長屋のような狭い部屋。

工藤 あれ、案外狭い。

堀川 ここは玄関です。(扉を開ける)

美和子 すごい！大河ドラマみたい！！

工藤 あの手歩いてる人たちは？

堀川 江戸の人々です。

工藤 この人たちちって普段は

堀川 夜になればそれぞれの住まいに帰り、朝になればまた働くんです。江戸時代の人々はとても勤勉でしたからね、

1年に1日しか休まなかったそうです。

工藤 ずっといるの？

堀川 もちろんです

工藤 俺らはどこに

美和子 ここでいいじゃない

工藤 ここは玄関だろ

堀川 当社一押しでございます。

美和子 すてきだわー

堀川 常に本物だけを提供したいと考えております。

美和子 相変わらず妥協しないのね。ちよつと寝てみて

工藤 え？（横になる）

美和子 おとつあん、おかゆができたよ

工藤 いつもすまないねーゴホゴホ

突然、外？から男が入ってくる

男 今日こそは貸した金、返してもらおうぜ！払えねえなら、娘を連れていくまでだ！

美和子 あゝれゝ

工藤 だれ？

男、さらっと退場

美和子 楽しいー！！！！こんなことが毎日できるのね

工藤 楽しいか？

堀川 相変わらずどうしようもないですね

美和子 そーなんです

工藤 おれは客だぞ

また別の男が入ってきて、なんだか苦しみ出す。

男 うをくく

美和子 大丈夫ですか？

工藤 今度は何だよ

医者と助手の女性が現れる

医者 むむ！これは！（鞆から瓶を取り出す）

助手 みなかた先生！

医者 これを飲めばたちどころに治るぞ

助手 ペニシリンですね！

医者 みがにし薬だ。

助手 ペニシリンですね！

工藤 かみ合っていないなあ。

美和子 すごい、ほんとにいたのねー

工藤 どう見ても綾瀬はるかじゃないし…

助手 みなかた先生！

工藤 押し通すなよ！

医者 私を待っている患者がいる限り

とかなんとか言いながら、三人さらつと退場

そこへ明らかに大江戸にそわない格好の若者ロミオ登場。

工藤 間違えてるぞ

堀川 15階の西城様です。

美和子 あら、どんな部屋？

堀川 17世紀の物語の世界！です。主にシエークスピアの物語を再現した部屋です。

美和子 まあ、おもしろそう！

男 ジュリエット！追っ手が迫っている。さあ早く！

美和子 ロミオ様！

工藤 え？

美和子 あなたはどうしてロミオなの。

工藤 待て待て。どう見てもジュリエットじゃないだろ。

堀川 西城さまは眼が悪いんですよ。奥様は若くてかわいい方なのに

工藤 なんか腹立つ

浮かれた美和子はそのままロミオと出て行ってしまおう。
そこへ若くてかわいいジュリエット登場

女 ロミオ様！

工藤 いや、おれは…

堀川 奥様も眼が悪くて。

工藤 何だよ…（とか言いつつ悪い気はしない）

女 ロミオ様！

工藤 さあ行こう、ジュリエット！

光の速さで美和子が戻ってきて、工藤の頭をたたく

美和子 なにやってんだよ！

工藤 え、だって、そっちも

女 ロミオ様

美和子 黙れ！小娘！！

ジュリエット泣きながら退場

美和子 いい度胸だな、ちょっと顔貸せや。(耳を引っ張る)

工藤 痛い痛い！おまえだつて

美和子 あたしはいいんだよ！

堀川 それでは次の部屋へご案内いたします

移動中

堀川 西城様のお宅では今、キャピュレット家とモンタギュー家が争つて物騒なので、あとでご案内いたします。

美和子 ほんとに妥協しないのね

堀川 お褒めいただきありがとうございます。

工藤 一応聞くけど、その両家の人たちっていうのは普段はどこに？

堀川 それぞれの住まいに帰り

工藤 そいつらもずっといるのか。

堀川 もちろんです。

美和子 いつもいつもおかしなこと言うわね。いるに決まってるじゃない

工藤 他人がずっと家にいるって…

堀川 工藤さまは変わってますね

工藤 おれ？

堀川 ご安心ください。次の部屋は自信を持ってお勧めいたします。

工藤 最初から言ってくれよ

堀川 公開前なんですが特別に。

美和子 えーいいんですか？

堀川 もちろんです。ぜひ見ていただいて、何かご意見などいかがであれば。あつちはめんどくさいけど。

工藤 一言多いんだよ

美和子 私なんて素人ですから

堀川 さあどうぞ、ジュラ紀の世界です。

恐竜の鳴き声的なもの。ズシーンズシーンと響く足音

美和子 見て見てー恐竜よ

工藤 なんちゅー仕掛けだ

堀川 恐竜研究や遺伝子学などの名だたる博士たちを拉致監禁し恐竜を作らせました。

工藤 驚かないぞ

堀川 お褒めいただき

工藤 褒めてない！

堀川 この部屋には他の住人はおりませんので安心してお暮らしいただけるかと

工藤 あれは？！

指さす先にT. rexが見える。

美和子 おおきな。ペットだと思えばいいじゃない

工藤 いうこときくわけないだろ。

恐竜が近づいてきているのか、地鳴りが大きくなり、立っていられない。
楽しそうに逃げ回る美和子と絶望的に逃げ回る工藤。

工藤 あんたも逃げた方が

堀川、無言で胸ポケットから笛を出し、一吹き。近づく足音がぴたと止まる

堀川 ハウス！

一声うなり声をあげて去っていくT. rex

美和子 ほら、ペットじゃない

工藤 てなづけてるの？

堀川 野生のままでは危ないですから

工藤 初めてまともなこと言った

美和子 ちよつとつままないなあ。笛は普段は使えないようにしておいた方が。

堀川 なるほど！せっかく恐竜とともに住むのだから、怖さも味わうということですね。さすが奥様！

美和子 いえいえ

工藤 よけいなことを言うなよ

堀川 この部屋にはオプシオンで類人猿の追加ができます。

美和子 え、なにそれ！おもしろそう

堀川 恐竜たちの目をそらす作戦です。

美和子 それは考えたわね

工藤 納得するな

堀川 協力して恐竜から身を守るなんてことも。

美和子 なんてロマンチックなの

工藤 絶対こんな部屋住まないからな

美和子 もうほんとに気が弱いんだから。ほかにほんな部屋が？

堀川 次はですね…

資料をみていた堀川、ふと

堀川 予定にはなかったのですが、11階をご覧になりますか？
美和子 どんな部屋なの？
工藤 なんかいやな予感がするなあ

移動中

堀川 どうぞ

美和子 あら？

工藤 ほんとに普通の部屋だ。

堀川 4LDKです。

工藤 へえ

堀川 あとは衣装部屋です

工藤 は？

堀川 ここは管理人室です。メンテナンスや救助が主な仕事です。

工藤 救助？？

美和子 ということは、すべての部屋へ入れるのね

工藤 そつち？？

堀川 さすが奥様。

堀川、一本の鍵を見せて

堀川 これはマスターキーです。これですべての部屋に入れます。住人からSOSがでている場合はもちろ

んですが、まあ、つまり入りたい放題です。

工藤 そういう意味？

堀川 誰が入ってもわかりませんよ。

工藤 それを言っちゃあ

堀川 セキュリティがかけてありますので入る時はその部屋にあった衣装を着てください。

とってって衣装部屋のドアを開ける

堀川 男女別サイズ別年齢別にご用意してあります。

美和子 (興奮しすぎてなにやら騒いでいる)

工藤 この広さの中から探すの？

堀川 時代は21世紀ですよ。ここのタッチパネルで…

どっかの時代の衣装をもった配達人が飛び込んでくる

配達人 お待たせいたしました。こちらにサインか印鑑お願いします

工藤 はい？（よくわからないままサインする）

配達人 毎度どうも！

工藤 ？？？

堀川 運送会社を買収し24時間配置。迅速にお届けできるシステムにしております。

美和子 それなら安心ね。すぐに衣装が届かないと人命にかかわるから

工藤 なるほどね〜……ん？？

堀川 現在管理人をしておられる小泉様が上の階をご購入されまして、次の方を探していたのです。

美和子 ちなみにその管理人さんはどんな部屋を？

堀川 43階。海とともに生きる大航海時代、です。船上での生活になりますね。海賊なんかも出るんですよ

）

工藤 嬉しそうだなく

美和子 まあ、すてきね！

工藤 どの部屋も物騒じゃないか？

美和子 じゃこの部屋にします！

堀川 ありがとうございます

工藤 え？！

堀川 奥様が管理人なら安心です。

美和子 そんな！

工藤 待ってって。

美和子 もうサインしちゃったよ

工藤 したの？いつのまに？

堀川 決断も行動もほんとお早くていらっしやる

美和子 そんな

突然けたたましく警報

堀川 13階ですね

美和子 恐竜の部屋ね

堀川 誰か間違えて入ってしまったようですね

工藤 鍵をかけるよ

美和子 管理人美和子！行きます！！

美和子は鍵をひったくり、むりやり工藤をひきづすっていく

工藤 イヤ、おれは行かない

美和子 行くわよー

堀川 あの

二人退場

堀川、胸ポケットから笛を出す。

堀川のケータイが鳴る

堀川 はい、堀川です。これはこれは原田様…

話しながら堀川退場

遠くから美和子と工藤の悲鳴とかたすけて〜とか

終わり